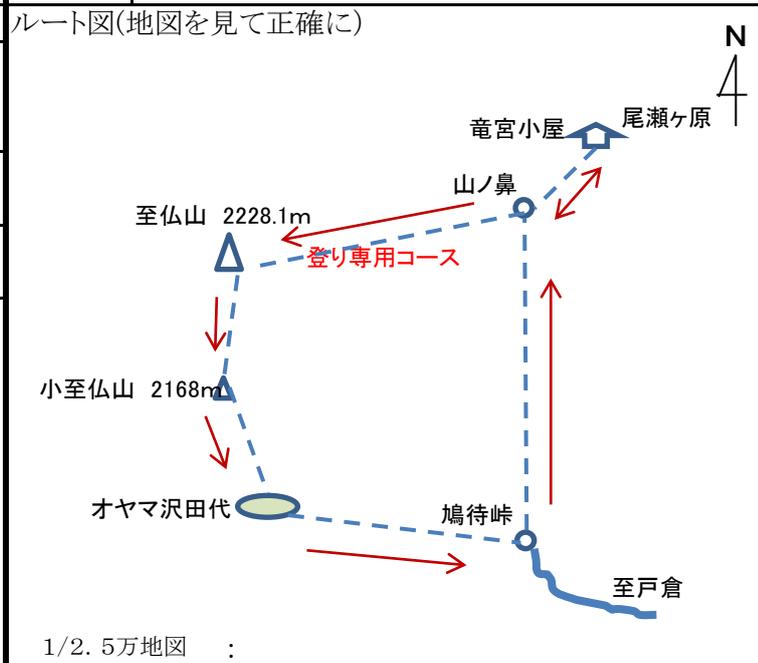


縦の木会(デンソー山岳部OB会)

7月度 <b>例会</b> 山行報告書		報告者;	佐溝直彦	参加 メンバー	兄夫妻 佐溝直彦と妻 4名
個人		報告日;	2010-7-23		
山城	尾瀬	山行日	2010-7/19~21		
山名	至仏山 2228.1M		2泊 3日		

山行目的 兄弟は登山 妻は尾瀬ヶ原ウォーク

配布先  
参加者;  
PC又は  
郵送にて  
原紙;  
会事務局  
HP作成;  
大矢



コースタイム

19日 晴れ  
大府4:15~羽島5:15~高速で沼田IC経由  
戸倉11:45  
鳩待峠までタクシー、峠スタート12:45~  
山ノ鼻~竜宮小屋16:00(泊)

20日 晴れ 登山組  
小屋5:10~山ノ鼻6:05-6:30~至仏山  
9:25-10:05~小至仏山10:50~鳩待峠12:45  
(尾瀬ヶ原散策組の妻達と鳩待峠で合流)  
老神温泉泊

21日 晴れ  
移動帰宅

<山行記録>

兄から妻同伴で何処か山に行かないか・と相談を受け、登山とウォークができる尾瀬を計画した。  
タイミング良く梅雨が明けて、高速で沼田IC経由戸倉に向かう戸倉に昼頃着、鳩待峠まではマイカー規制中、鳩待峠からスタート。連休最終日とあり下山者の列が絶えない。山ノ鼻ビジターセンターで情報入手、今年はキスゲの花が少ないとの事、気候の影響や鹿害などらしい。とはいえ花最盛期の尾瀬、ワタスゲやキンコウカ、水面に浮かぶヒツジグサなど・撮影に忙しく歩みが滞る。中田代まで来るとキスゲの群落に出会えた。結構咲いている。  
竜宮小屋はそんなに混んでいない様子で有難い、4人で1部屋だ。  
翌20日兄と至仏山登山。早朝幻想的な霧の尾瀬ヶ原を山ノ鼻に向か。この木道歩きが準備運動になり登山には効果的。山ノ鼻から直接至仏山を目指す。いきなりの階段急登、1ピッチで森林限界を抜け尾瀬ヶ原が望めるようになった。この辺りから蛇紋岩の滑り易い急坂が続く。タカネシオガマやジョウシュウアズマギクなどで気を紛らわしながらポレポレ・・・と2000mを越えて、やや傾斜が緩んできた頃からガスと強風に見舞われシャツを着こむ。ほどなく岩のゴロゴロした至仏頂上。尾瀬ヶ原はなんとか見えるが、燧や上州の山越後の山々など全く見えず、40分粘ってみたがあきらめて頂上を後にした。鳩待峠へのこのコースは至仏山へのメインのコースで登山者も多い。シャクナゲやハクサンイチゲの花も多いが黒光りの滑り易い岩の道は気が許せない。小至仏を越えてオヤマ沢田代まで降りてくると、一面にワタスゲが揺れておりいい感じの湿原である。予定通り、山ノ鼻から6時間で鳩待峠に下山し、散策組の妻達と合流。今宵是老神温泉でゆっくりと疲れを癒やす。  
帰路は佐久IC~諏訪IC間は一般道とし、R299で麦草峠に立ち寄り、ヒュッテの徳留さんを激励訪問したが元気でした。

確認  
(リーダー)  
佐溝  
作成  
(報告者)  
佐溝

<リーダー所見>  
はるかな尾瀬・・・の歌のごとく尾瀬は遠かった！です(往路7.5 路10H)  
天候にも恵まれて花にもほどほどに会えて計画通り登山が出来たので満足の山行でした。

